



# XR50R コンパクトクールオイルクーラーキット 取扱説明書

(スーパーヘッド用)

商品番号 : 07 07 0081  
適応車種 : ホンダ XR50R  
フレーム番号: AE03 1000001~

- ・この度は、弊社製品をお買い上げ頂きまして有り難うございます。使用の際には下記事項を遵守頂きますようお願い致します。
  - ・取り付け前には、必ずキット内容をお確かめ下さい。万一お気付きの点がございましたら、お買い上げ頂いた販売店にご相談下さい。
- イラスト、写真などの記載内容が本パーツと異なる場合がありますので、予めご了承下さい。

## ご使用前に必ずお読み下さい

取扱説明書に書かれている指示を無視した使用により事故や損害が発生した場合、弊社は賠償の責を一切負いかねます。  
この製品を取り付け使用し、当製品以外の部品に不具合が発生しても当製品以外の部品の保証は、どのような事柄でも一切負いかねます。  
製品を加工等された場合や取り付けされた場合は、保証の対象にはなりません。  
他社製品との組み合わせのお問い合わせはご遠慮下さい。  
当製品は、上記適応車種、フレーム番号の車両専用用品です。他の車両には取り付け出来ませんのでご注意下さい。  
当製品は、弊社製スーパーヘッド取り付け車専用です。  
XR50Rは競技専用車ですので道路運送車両法や道路交通法に適合致しません。従って、一般道路での走行は出来ませんのでご注意下さい。

### **注意** この表示を無視した取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容及び物的損害が想定される内容を示しています。

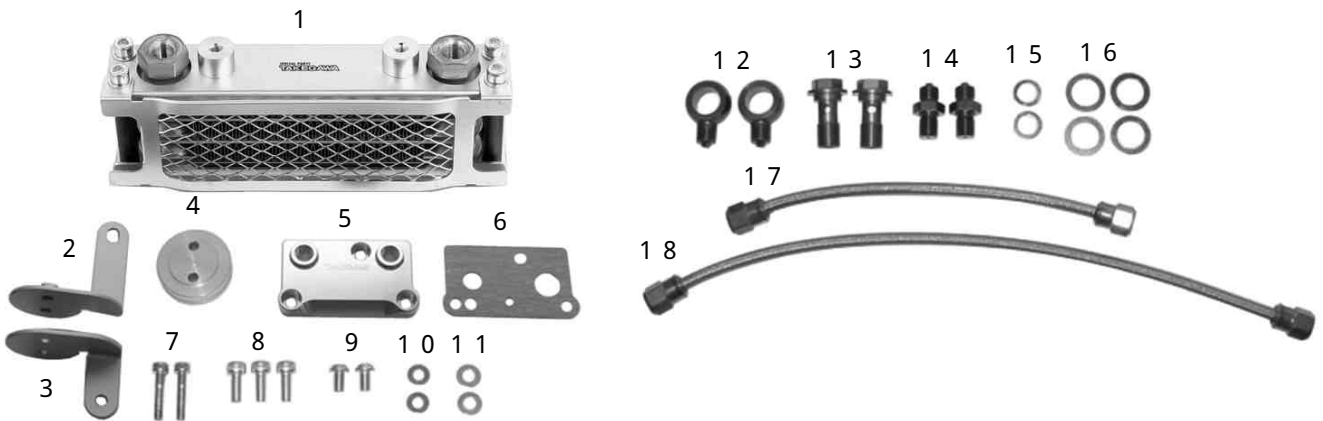
- ・作業等を行う際は、必ず冷間時（エンジンおよびマフラーが冷えている時）に行ってください。（火傷の原因となります。）
- ・作業を行う際は、その作業に適した工具を用意して行って下さい。（部品の破損、ケガの原因となります。）
- ・規定トルクは、必ずトルクレンチを使用し、確実に作業を行ってください。（ボルトおよびナットの破損、脱落の原因となります。）
- ・製品およびフレームには、エッジや突起がある場合があります。作業時は、手を保護して作業を行ってください。（ケガの原因となります。）
- ・走行前は、必ず各部を点検し、ネジ部等の緩みが無いかを確認し緩みが有れば規定トルクで確実に増し締めを行ってください。（部品の脱落の原因となります。）
- ・走行前はガスケット、パッキン類は、必ず新品部品を使用して下さい。また、再使用する部品については、よく点検し摩耗や損傷がある場合は、必ず新品部品と交換して下さい。

### **警告** この表示を無視した取り扱いをすると、人が死亡したり重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

- ・エンジンを回転させる場合は、必ず換気の良い場所で行ってください。密閉した様な場所では、エンジンを始動させないで下さい。（一酸化炭素中毒になる恐れがあります。）
- ・走行中、異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停止させ、走行を中止して下さい。（事故につながる恐れがあります。）
- ・作業を行う際は、水平な場所で車両を安定させ安全に作業を行ってください。（作業中に車両が倒れてケガをする恐れがあります。）
- ・点検、整備は、取扱説明書又は、サービスマニュアル等の点検方法、要領を守り、正しく行って下さい。（不適当な点検整備は、事故につながる恐れがあります。）
- ・点検、整備等を行った際、損傷部品が見つければ、その部品を再使用する事は避け損傷部品の交換を行ってください。（そのまま使用すると事故につながる恐れがあります。）

性能アップ、デザイン変更、コストアップ等で商品および価格は予告無く変更されます。予めご了承下さい。  
クレームについては、材料および加工に欠陥があると認められた商品に対してのみ、お買い上げ後1ヶ月以内を限度として、修理又は交換させて頂きます。但し、正しい取り付けや、使用方法など守られていない場合は、この限りではありません。修理又は交換等にかかる一切の費用は対象となりません。  
この取扱説明書は、本商品を破棄されるまで保管下さいませお願い致します。

~ 商 品 内 容 ~



番号	部 品 名	数量	リペア品番	入数
1	オイルクーラー	1	00 07 0055	1
2	オイルクーラーステーL	1	09 071 079 (ボルト付)	1
3	オイルクーラーステーR	1		1
4	オイルクーラーステーカバー	1		1
5	オイルクーラーユニット	1	09 07 0521 (ガスケット、ボルト付)	1
6	R・シリンダーヘッドサイドカバーガスケット	1	12394 RB5 T01	1
7	ソケットキャップスクリュー 5×25	2	00 00 0506	6
8	ソケットキャップスクリュー 6×15	3	00 00 0042	10
9	ボタンヘッドソケットキャップスクリュー 6×10	2	00 00 0092	5
10	プレーンワッシャ 5mm	2	00 00 0118	10
11	プレーンワッシャ 6mm	2	00 00 0086	10
12	バンジョー	2	00 07 0041	1
13	バンジョーボルト M12	2	00 07 0034	1
14	アダプター	2	00 07 0032 (ワッシャ付)	2
15	シーリングワッシャ 10mm	2	00 07 0010	10
16	シーリングワッシャ 14mm	4	00 07 0042	5
17	オイルホース 190mm	1	00 07 0020	1
18	オイルホース 320mm	1	00 07 0024	1
TOOL	Lレンチ 4mm	1		
	Lレンチ 5mm	1		

リペアパーツは必ずリペア品番にてご発注下さい。品番発注でない場合、受注出来ない場合もあります。予めご了承下さい。

尚、単品出荷出来ない部品もありますので、その場合はセット品番にてご注文下さいませお願い致します。

~ 取 り 付 け 要 領 ~

イラスト、写真などの記載内容が本パーツと異なる場合がありますので、予めご了承下さい。

1. セット内容を確認します。
2. 作業に適した工具を用意します。
3. メインスイッチのコネクターを外します。



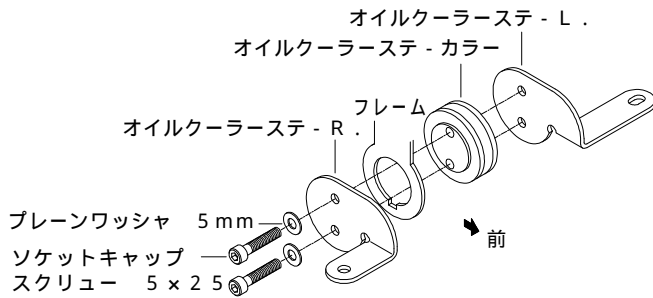
メインスイッチ  
コネクター

4. メインスイッチ突起部を押してステーからメインスイッチを取り外します。



メインスイッチを取り外してもエンジンの始動は可能です。  
エンジン停止はハンドルのエンジンストップスイッチで行います。

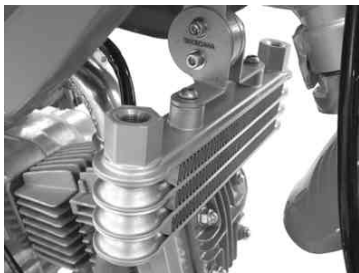
5. メインスイッチの取り付けステーにキット内のオイルクーラーステー L、R、オイルクーラーステーカラーをソケットキャップスクリュー 5 × 2.5、プレーンワッシャ 5 mm を使用して取り付け、仮締めします。



6. オイルクーラーをキット内のボタンヘッドソケットキャップスクリュー 6 × 1.0 とプレーンワッシャ 6 mm を使用してオイルクーラーステーに取り付けます。オイルクーラーの角度を調整して、各ボルトを指定トルクで締め付けます。

△注意：必ず規定トルクを守る事。

ソケットキャップスクリュー 5 × 2.5 mm  
5 N · m ( 0.5 kg f · m )  
ボタンヘッドソケットキャップスクリュー 6 × 1.0 mm  
10 N · m ( 1.0 kg f · m )



オイルクーラー部分が前から見て水平で、横から見て垂直になっていることを確認します。歪んでいる場合は、オイルクーラーを持ってゆっくりと修正して下さい。

7. R シリンダーヘッドサイドカバーを取り外し、オイルクーラーユニットをソケットキャップスクリュー 6 × 1.5 を使用して取り付け、指定トルクで締め付けます。

△注意：必ず規定トルクを守る事。

ソケットキャップスクリュー 6 × 1.5  
10 N · m ( 1.0 kg f · m )



ガスケットは必ず新品に交換して下さい。

8. アダプターにシーリングワッシャ 10 mm を通してオイルクーラーユニットに取り付け、指定トルクで締め付けます。

△注意：必ず規定トルクを守る事。

トルク：13 ~ 15 N · m ( 1.3 ~ 1.5 kg · m )



9. バンジョーボルトにシーリングワッシャ 1.4 mm、バンジョー、シーリングワッシャ 1.4 mm の順で通し、オイルクーラー側のシーリングワッシャがオイルクーラーヘッダー（6角部分）の凹部からずれないように取り付けて仮締めします。

シーリングワッシャがずれた状態でバンジョーボルトを締め付けた場合、オイル漏れの原因になります。

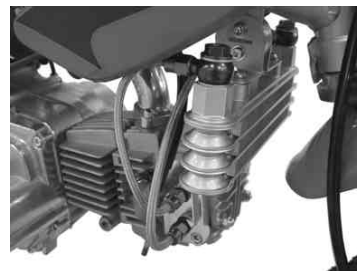


10. 写真を参考にオイルホースを取り付けます。オイルホースの取り直し、バンジョーの取り付け角度が決まったら、バンジョーボルト、オイルホースのフィッティングを指定トルクで締め付けます。

△注意：必ず規定トルクを守る事。

バンジョーボルト：24.5 N · m ( 2.45 kg · m )  
フィッティング：6 N · m ( 0.6 kg · m )

バンジョーボルトの締め付けは、オイルクーラーヘッダー（6角部分）に必ずスパナ等を掛けた状態でバンジョーを固定しながら行って下さい。



11. エンジンオイルを 40 cc 程度追加します。  
12. スパークプラグを外し、キックを数回踏み下ろしてオイルをエンジン内に回した後、スパークプラグを取り付けます。  
13. 各部の締め忘れが無いことを確認した後、エンジンを掛け、各部よりオイル漏れ等の有無を確認してください。エンジンを止め、約 1 分後にオイルレベルゲージで基準範囲内にある事を確認し、少ない場合は補充して下さい。  
エンジン始動後は、オイルクーラーやシリンダー等が高温になりますので十分注意して下さい。

〒584-0069 大阪府富田林市錦織東三丁目5番16号  
TEL 0721-25-1357 FAX 0721-24-5059  
株式会社 SPECIAL PARTS 式川 お問い合わせ専用ダイヤル 0721 25 8857  
URL <http://www.takegawa.co.jp>